

岩泉町安家地区の視察では、言葉もなく胸
 いたむ気持でした。今年8月29日の読売新
 聞の記事に1年前の台風10号で入所者9人
 全員亡くなった「楽ん楽ん」で母親を失った
 八重樫さん（元新聞社のカメラマン）が故郷
 の記録をとり続けているのがあったので、そ
 れを切りとり今回の交流会に臨みました。夕
 食会で、その記事をお見せすると副町長さん
 が、自分は安家の出身とのことで、当時のお
 話を伺うと、まったくあっという間で家も人
 も流され「楽ん楽ん」の方々も助けることが
 出来なかったそうです。でも覚えてもらって
 いることで、勇気100倍、元気がでました
 と言って下さいました。6年前のこと、去年
 のこと本当に大変なことだと思いました。復
 興に向かって前に進むしかないと思います。
 昭島・岩泉の交流も復興に向かっての1つの
 方法だと思います。昭島も何か困ったことが
 起きたらその時は、どうかよろしく願いま
 す。

